

各国の女川原子力発電所見学后感想

日時 2012年4月14日 女川原子力発電所会議室



1. カザフスタン

Yergazy A. Kenzhin (国立原子力センター 副総裁)



カザフスタンを代表して、今回の被害にお見舞い申し上げます。又、津波被害が早く復旧することを願っています。昨年 ナザルバイエフ大統領はワシントンの会議でカザフスタンは今後も原子力を継続発展させていくと表明した。世界では日本の福島を経験を活かして より安全な原子力産業を育成していくと思う。日本人は福島を経験を活かしてより安全な原子力を作っていくと思う。

2. インド

Prabhat Kumar (民間会社バーナビ、高速増殖原型炉建設所長)

素晴らしい発電所マネジメントで事故を防止したことにしておめでとうございます。私たちの発電所



においても是非この経験を生かしてゆきたいと感じました。一方で、今回女川原子力発電所を見学させていただき、事故に対する対策等を聞いた際に、私としては更に改善が見込めると感じました。これらを生かして一層良い仕組みを構築することを願っております。全体としては、女川原子力発電所の今回の地震に対する対応は非常にすばらしかったと感じております。

3. 中国

李 永江（中国原子力産業協会 副会長 核工業集団秦山核電連営公司 前理事長）

本日、女川原子力発電所を見学でき、色々の人から説明を聞き、大変感動した。地震津波発生後、福島原子力発電所できびしい事故が発生したが、女川は有効な措置をとって事故を避けた。事故防止の根本は13mの防波堤を作っていたことで津波の害を有効に避けた。しかし、今日、私が感じることは発電所の各指導者、従事員の日常の訓練が非常に有意義であったと思う。このような巨大な災害の前に従業員がたった一人しか怪我しなかったと言うことは組織や志気の良さと関係している。特に事故後、多くの施設を強化していることは良いことだと思う。例えば防波堤を13.8mから17mに強化、水素爆発の防止、配管の強化等。福島事故以降、女川発電所は防災の面で色々措置を取った。再度、所長の詳細な紹介に感謝します。日本政府が女川原子力発電所を審査して、再開できることを更に喜びとします。



4. 台湾

藤家 理事長 紹介

昨日、あなたは私どもに実に良いコメントをした。本日は選択的に厳しくコメントを頂きたいがあなたの見解は変わりましたか？

陳 宜彬（原子力委員会原子力規制部長）

藤家先生、今回の女川訪問の機会をいただき、ありがとうございます。今日のコメントは2点あります。1つは、東北電力が13mの防波堤を造ったことに対しておめでとうと申し上げたい。このような防波堤建設の決定を発電所が行うのは難しい。第二に私は私の前任教授が福井ナチュ会社の人を招待して何が起こったかを聞いた話では非常に注意深く、福島を防御しなかった。その時は女川と福島の大きな比較はなされなかった。しかし今回の紹介では大きな比較がなされていた。これは非常に有益である。私はこれを日本の規制当局の友人に見せ、フランクに話し、幾らかの問題解決に向かいたい。皆さんは大変有益な情報を下さった。ありがとうございます。



5. ロシア

アレキサンダー ロシア大使館 参事官

皆様、あのたいへんな打撃、悲劇からこのようなすばらしい原子力発電所を守っていただき、現地の住民にも良くし、一番苦しい時に助けてあげたことに深い尊敬と心から祝福を捧げます。皆様方は本当に良い人と思いま



す。石巻とか女川を通過して来ましたが、1年間経ったけれども悲劇の打撃の跡はまだ残っていました。廃車が山と積まれ、瓦礫の山を見て、女川発電所はどうか心配していましたが、ここに来て、1年前は何も無かったような印象を受けました。皆様方は本当にすごい苦勞をしました。できるだけ早く、送電できるようにお祈りしています。

6. フランス

クリストフ・グゼリ フランス大使館 原子力参事官

2～3年前に女川原発に見学に来ました。大きな津波が来て、今の状況を見ると本当に素晴らしいと思います。何故というと波が来ないように安全をよく考えてきたことが理由だと思います。東北電力に祝福を捧げます。又、今、みんなで努力して補強していることも素晴らしい。このようにやればみんな原子力発電を信頼できる。素晴らしいことです。がんばってください。



7. 山崎実行委員長挨拶



本日は女川の実態を紹介していただき、ありがとうございました。女川の技術の先見性、退避したときの対応の素晴らしさ、感心しました。住民の人をああい風にな法を超えた形で受け入れ、機転の効いた対応をしていただいた事も世間に感動を与えました。本日は色々のことを勉強させていただきました。ほんまに、本日はありがとうございました。皆さんがんばってください。

8. 渡辺孝男 女川原子力発電所所長挨拶

皆様方からの色々の質問、感想、ありがとうございました。この女川の発電所を対処できたのは東北電力だけではないと思います。色々の日本の電力会社の皆様、世界各国原子力関係の皆様の色々の創意を集めながら造って来た成果があると思います。残念ながら福島1号であるような事故が起きました。ただ我々はこれを乗り越えて行かなければならないと思っています。昨年ブータンの若き国王が来て福島の小学生に話をしました。君達は龍を見たことがあると思うか。龍は経験を食べて大きくなるのだよ。まさに私達も経験を食べて大きくなっていきたいと思っています。是非皆様今後ともよろしくお願ひいたします。本日は誠にありがとうございました。



以上